



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部 便り
第 66 号
2019年1月20日
編集兼発行人
谷口 正俊

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI

初崎海岸の初日の出



撮影者：松崎 四郎

撮影日：平成 29 年 1 月 1 日

カメラ：Canon EOS kiss X5

S速度 1/320、絞り 6.3、焦点距離 59mm

撮影場所：日立市初崎海岸

撮影余話：デジカメクラブに入会した後の元旦には初日の出を撮影に行くことにした。最初は自宅近くの山側道路に行ったが物凄く混むのと高台なので水平線上に雲が出るが多いため、3年目から河原子海岸に行ってみたが、ここも混んでいて車を停める所も無い程だった。そこで、平成 29 年元旦からは初崎海岸に行くことにした。平成 29 年の元旦は水平線上に雲が出ていたが、顔を出したところを撮影した。

新年を迎えて



支部長 住川 雅晴

新年あけましておめでとうございます。ご家族みなさまで明るい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年が平成の最後の年となりました。新しい年号の発表が待たれます。昨年

は世界が大きく変動する年でした。従来の世界秩序が壊れ、先進各国のナショナリズムが台頭するという何時か経験した時代に逆戻りしつつあるようです。パワーバランスが壊れると主張の異なる集団ごとの争いになるという経験は、人類の歴史そのものです。長い歴史を経て自己主張を抑える仕組みを構築してきたのですが、それが壊れると争いは避けられないことは自明の理です。権力を持った者のモラルのレベルが民主主義のレベルを決めるという人類の知恵であり財産を大切にしたいものです。

日立社友クラブ茨城支部の活動は年を重ねるごとに活発になってきました。昨年の第 116 回茨城支部総会には多数のシニアライフを積極的に楽しみたいとお考えの会員の皆様にご出席いただきました。活発な活動を展開している同好会の報告では、会員の皆様の日頃の活動が多数のスライドで生き活きと紹介されました。同時に会場では各同好会活動状況と作品を展示して皆さんに見ていただきました。各地の歴史的名所や研究施設をバスなどを使って巡る「研修会活動」、近隣の自然の中を歩く「歩こう会」、男が学ぶ「料理教室」、俳句を楽しむ「写真五七五」、世界を広げる「パソコン教室」などなど非常に幅広い活動を展開いただいています。さらに、独立活動として展開いただいている「日立理科クラブ」「日立シニアゴルフ会」な

ど活発なシニアライフが展開されています。今後これらの活動がさらに発展することを願っています。

平成の最後の年であり、新しい年号の初年である今年が皆様において明るく健康な年でありますことを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

茨城支部からのお知らせ

2018 年 12 月 茨城支部役員会報告

- ①12/14 時点での会員総数は 1,027 名で、前年同期比で 7 名の減少となった。新規入会資格者には支部便りを同封して入会案内をお送りしているが、皆様からも OB 会等で茨城支部への入会勧誘をお願いします。
- ②日立地区担当役員が、3 月の役員会より横山廣氏から齋藤敏男氏に交代することになった。

茨城支部総会のご案内

2019 年度第 117 回茨城支部総会の開催を以下に予定しています。一年ぶりに皆様との語らいを楽しみに、多数のご参加をお待ち申し上げます。

- 1. 期日：2019 年 5 月 24 日(金) 11:10~14:30
- 2. 会場：ホテル天地閣

★詳細内容は別途後報致します。

「理科室のおじさん」急募

日立理科クラブからのお知らせです。週 2 日間ほど、日立市内の小学校へ出向いて、理科授業の先生のお手伝い(準備・整備・後片付け)をしていただける方を募集しています。現在のおじさんの後継としてバトンタッチしたいです。「子ども好き・科学好き・モノづくり好き」な方、是非お願いします。

連絡先：日立理科クラブ 担当：畑山・香川

TEL・FAX:0294-24-3104

私とデスクトップミュージック(DTM)

《DTMを通じて音楽に親しみ人生を楽しむ》

高木 宣輔



音楽への関わり

信州の片田舎の古ぼけた農家の一室に、壊れて音の出ないクラリネットが畳の部屋に横たわり、足踏みのオルガンが破れた障子のかたわらに置かれている。そのオルガンを父がたどたどしく弾いている。これが私の幼少時の音楽に關係した最初の記憶です。父は農業で生計を立てていながら音楽が好きであつたようで、その影響もあり、私の兄弟七人は、皆音楽が好きで、現在も全員が趣味として楽しんでいます。

私は、中学生の頃には、竹材で縦笛を自作して遊んだり、次兄がはじめた地元合唱団で歌っていました。高校では、クラス対抗合唱祭で指揮をし、大学では、大学混声合唱団で歌うとともに、その運営と指揮者をしました。社会人になってからは、日立工場合唱団や日立交響楽団に入り、音楽を趣味とした生活を過ごしました。定年を迎える直前に男声合唱団「常磐ひたちメンネール」に入り活動するとともに、野外オペラへ出演したり作曲や編曲などに手を染め、定年後もずっと音楽と関わり続けています。

DTMと音楽

22年程前、パソコンを購入し、書類作成やメール以外の利用を考えていた時、音楽雑誌で、パソコンで音楽を楽しむことが出来ることを知り、早速ソフトを購入したのが DTM (Desk Top Music: パソコン利用の音楽制作)との出会いです。当時の DTM ソフトは完成度が低く、

使い勝手や音質に未完成的なところがあり、満足できるものではありませんでした。しかし、簡単に自宅で作曲ができ、それを自分のオーディオ機器で聴くことができるため、たちまち夢中になりました。DTMのソフトやハードも年々進歩するので、良い曲作りと音質を追求するため、自分の懐具合と相談しながら、外付けハード音源ボックスや数種類のシーケンスソフトを購入するなどして現在に至っています。現状では、作曲のレベルは別として、音質のレベルは、プロのアナログ演奏に近いものになっていると自負できます。

自作曲を、オーケストラ編成などに編曲し、オーディオセットで聴く瞬間はたどたどしい至福の時となります。また、自作カラオケを伴奏することも可能であり、時間を忘れる充実した時を過ごせます。

私のDTM環境

これから DTM を始める方の参考に現在の機器構成を示します。

- ・ パソコン
 - ・ DELL VOSTRO (Windows7)
 - ・ シーケンスソフト
 - ・ Cakewalk Pro Audio 9
 - ・ Cakewalk SONAR home studio 6
 - ・ E Frontier BAND IN A BOX 21
 - ・ キーボード Roland PC-180
 - ・ 外部音源 Roland SC-D70
 - ・ オーディオセット
 - ・ Pioneer Home Theater
 - ・ シキサー Zoom HD16
- 現在までのDTM成果**
- ・ 作曲総数 175 曲 (演歌 35・童謡歌曲 31・器楽曲 66・編曲 43)
 - ・ 作曲集二冊 (CD 4 枚付) 発行 (H28)

ひたち作詞作曲クラブの活動

現在、月一回ひたち作詞作曲クラブの会を開催しています。メンバーは、作詞担当と作曲担当の十数名で構成しています。この会では、作詞者が、自作の詞の背景となる思いなどを説明し、お互いにいろいろな意見を出しながら、作詞者納得の上で必要な改定をします。作曲者は、その詞を持ち帰り、自分のイメージに基づき、メロディーを作曲し、出来上がった曲を持ち寄り、ギターや自分で編曲したカラオケで歌い批評し合っただけです。私は主に作曲と編曲を担当しており、作曲りとカラオケ伴奏への編曲に DTM を駆使しています。



発行した作曲集

また、メンバーで、ギター・フルート・大正琴などで構成するアンサンブルを組み、演奏を楽しんでいます。このクラブの成果をいろいろな場で発表して評価されています。

活動実績

第一期 (H18年9月～H24年3月)

平成18年、日立市吉田正音楽記念館の事業「吉田正音楽記念館作詞作曲クラブ」の募集に応募し、活動を開始しました。時々作曲の専門家の指導がありました。ほぼ自分たちで自主的な活動をしていました。年一回の記念館主催「オリジナルコンサート」に五回出演し、自作曲の発表を行いました。この記念館の作詞作曲クラブ活動は、記念館が事業を打ち切った平成24年まで五年半続きました。

第二期 (H24年8月～現在)

積極的にこの活動をしてきたメンバーが集まり、「ひたち作詞作曲クラブ」と改名して、成沢交流センターにおいて、自主的に活動をすることとし、現在まで約六年間活動を継続しています。

第二期の活動成果

- ・ 作詞総数 108 編
- ・ 作曲総数 126 曲
- ・ 吉田正音楽記念館展望カフェコンサート出演 5 回
- ・ 成沢交流センター文化祭出演 6 回
- ・ 県北地区年金協会芸能祭出演
- ・ JWA ドキョウメンタリー番組出演
- ・ 暇修学園音楽講座出演
- ・ その他各種芸能祭などに多数出演
- ・ 「みんなで作ったオリジナル作詞作曲作品集」発行 (H27年)



暇修学園コンサート風景



記念館展望カフェで歌う



作詞作曲成果作品集

高木宣輔氏 連絡先

〒316-0033 日立市中成沢町 4-4-14
 電話: 0294-37-5250
 メール: takaginh-big8450@ke.biglobe.ne.jp

リレー随筆(66)

遺跡発掘に携わって 岡崎 稔



日本の遺跡の学術調査は、水戸光圀が当時発見された那須国造碑の関連調査で近くの上下両侍塚古墳を発掘したのが始まりである。

私は16年前大久保～石名坂の山側道路の遺跡発掘に応募した縁で、日立市の遺跡発掘グループに誘われた。茨城県は遺跡の学術調査は少なく、大部分は道路や建築で破壊され消滅する遺跡の事前調査である。発掘費用は地主負担、個人住宅は市町村が負担であるが、日立市は個人住宅の遺跡の発掘は行っていない。県北は開発の魅力が少ないのか、発掘は他市の1/3以下で、発掘員は8人、最近では青年2人が参加するが、男は私1人の時期が長く続いた。発掘作業は年平均3ヶ月位だが半年以上の時もある。私は6～12月は日立産業支援センターで中小企業の改善指導を10年間担当していたので、発掘がこの時期と重なると結構忙しかった。発掘は調査会社に委託されるが、茨城県は10社近くが競合する。私は高萩市から水戸市にかけての発掘の応援に出向く。発掘した遺跡の写真撮影はできるが、ネット等での事前公開は不可である。

常陸大宮市や日立市の縄文時代の遺跡から糸魚川のひすいが出土したり、石器材料の黒曜石はレーザー分析で栃木の高原山、長野の和田峠、伊豆の神津島産地であることが分かるなど、出土品から縄文時代の広範囲な流通が解明できる。特に神津島は伊豆半島から50km離れており、縄文人のバイタリティーに驚かされ

た。日立市の十王長者山遺跡では巨大な建物の礎石や通路に敷石があり、官衙(かんが)遺跡・常陸国海跡遺跡と見られ、日立市初の国指定史跡に登録された。

東海村の白方遺跡群について少し詳しく書くと、7千坪を30人で8ヶ月間発掘し、旧石器～中世迄の様々な遺構・遺物が出土した。古墳9基の内の2基は未盗掘で人骨、めのうの勾玉、碧玉(へきぎょく)の管玉、こはくの棗玉(なつめだま)、ガラスビーズ等が多数、耳環、刀子(とうす)等も出土した。縄文時代の鹿・猪を獲る陥穴は県内最多の30数基出土した。遺跡は長さ2.3m×幅1m×深さ2mだが、底幅は15cm位で掘るのに苦労した。春先の砂埃で埋まり再度掘直し、弥生～平安時代の住居址と土坑が約200ヶ所あり、無傷の須恵器、土師器(はじき)や紡錘車等多数出土。中世は井戸、氷室、地下式坑や溝で、石臼、茶器、古瀬戸、古備前の陶器等が出土した。



白方古墳の出土品(一部)



東海村の白方遺跡古墳石棺の蓋を開ける

昨年真冬に東海村、夏の猛暑時に水戸東前の発掘に携わったが、体調に留意しながら今後も継続して行きたい。

出土した遺物は調査後遺失物扱いで、警察署に届けた後市町村が保管。年々増加する遺物の管理に何処も苦労している。

同好会行事に参加して

「野鳥・自然観察」 奥村 清



茨城支部ホームページの「行事成果」を見て月1回月曜に実施している探鳥会が楽しそうだと思い、平成27年の第165回から参加しました。初参加の探鳥会は久慈川河口の右岸でした。ビギナーズラックで飛翔中の鳥を撮影することができ、行事成果に掲載してもらえました。誰もが撮影しないハシブトガラスだったせいでしょうか。先輩会員は鳥を見るとすぐに鳥の名前を判別できます。小生は配布された鳥合わせリストで事前に本で勉強して参加していますが鳥の名前がなかなか覚えられません。早く先輩のようになりたいと思っています。また、先輩会員からは鳥の鳴き声だけで野鳥の名前を教えていただけるのが楽しみです。小生はウグイスとカラスの鳴き声は判別できますが、その他の野鳥はまだまだです。なんとか鳴き声だけで鳥名を判別できるようになりたいと思っています。

「写真五七五」 今井 信一



写真五七五には設立の頃から関係していたが、頭脳を使った訳では無いので功労者ではない。八巻先輩(故人)の希望でスタートしたがメンバーが3人しかいない。5人以上いないと会として認められず、補助金も貰えない。八巻さんにしばしば入会を勧められた。作品は作らなく

てもよい、頭数が欲しいとあまりの催促に負け入会した。俳句の素養が無いため良い作品はできなかった。

はじめは得意の川柳から勉強が始まり徐々に作品の質が向上した。このころから興味も増し運営も軌道に乗った。会員も増え、吟行会も盛んになり旅行も増えた。即興の作品は駄作ばかりだったが八巻さんは丁寧に指導してくれた。今では大みか拠点も満席になり毎月作品論議は盛んだ。写真も俳句川柳も質は向上し、それにつれて多彩な人が参加するようになった。八巻さんに感謝です。

「ホームページの会」 中村 進



小学校のパソコン教室のサポートのためホームページ(HP)の講習を受け、ホームページビルダー(HPB)で簡単にHPが作れるものだと思っていた。しかし、学校のHPを更新する時躓くことが多々ありHPの会へ参加した。参加してみるとHPの作成講習、参考HPの紹介、画像取り込み技術の紹介等があり、HPBの使い方の奥の深さを知った。だが仕事をしていたためHPに集中できず何度も途中まで作っては止め、なかなか完成できなかった。昨年仕事から退いたので、思い出すことなどをまとめて未完成ながらHPをアップした。HPには記憶を見やすく残す機能や検索の便利さなどブログ等がない良い点も多いので、多くの方に勧めたい。聞いている時は理解しても、作ってみると躓くことが多く、繰り返し質問できるこの会は高齢者に適した場だと思っている。

同好会の行事ご案内 (2月~4月)

1. 第79回研修会

【栃木事業所、とちぎ山車会館、小平浪平翁生家、他】

日立アプライアンス(株)栃木事業所、とちぎ山車会館、小平浪平翁生家、山本有三記念館、他を見学します。

- ・開催日：平成31年3月15日(金)
- ・集合：大甕駅前(常陽銀行大みか支店前) 8:00
日立電鉄交通サービス南営業所 8:15
- ・帰着：大甕駅前 17:30頃の予定
- ・会費：6,500円予定(バス代、昼食代、他)
- ・募集人員：先着40名
- ・申込締切：2月8日(金)、住所、氏名、TEL.を連絡
- ・申込先：奥村 清 TEL:090-1252-7396
Fax:0294-36-0308
E-mail:kiyoshi-okumura@net1.jway.ne.jp

2. 第76回歩こう会

【水戸千波湖の桜散策】

千波湖には約750本、約30品種の桜があり、その桜並木を散策し、その後桜山公園の桜、護国神社の桜を巡ります。

- ・開催日：平成31年4月5日(金)
雨天：4月12日(金)
- ・集合：JR水戸駅南口 午前10時
- ・コース：水戸駅南口10:00→千波湖畔→桜山公園→護国神社→さくら公園(昼食)→水戸駅南口着13:30
全長約6.3km
- ・持参品：弁当、飲み物、雨具等
- ・会費：200円(非会員500円)
- ・申込締切：平成31年3月29日(金)
- ・申込先：小野瀬 秀夫 Tel/Fax:029-282-4124
E-mail:h1941.0830.onose@tenor.ocn.ne.jp

3. 定例行事予定一覧(開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡いたします)

グループ名	連絡先	実施予定日(曜日)			場所	時間	備考
		2月	3月	4月			
野鳥・自然観察グループ	石川 皓 0294-53-7064 aishikajp@ybb.ne.jp	18(月)			潤沼	9:00~	参加費:¥300/回 原則雨天中止
			18(月)		高戸海岸	9:00~	
				22(月)	奥久慈憩いの森	9:00~	
囲碁の会	日立地区 助川 一弥 080-3443-3577 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	13(水) 22(金) 27(水)	13(水)大会 27(水) 29(金)	10(水) 24(水) 26(金)	大みか拠点	10:00~ (大会 9:30~)	参加費:¥100/回 大会:¥1000
	勝田地区 七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	21(木)	21(木)	18(木)大会	大島コミュニティセンター	9:00~	参加費:¥200/回 大会:¥700
料理教室	澁口 七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	25(月)	25(月)	22(月)	らぼーるひたち	10:00~	参加費:¥1700/回
卓球クラブ	長瀬 寿美雄 0294-53-8235 cho_san@estate.ocn.ne.jp	6,13 20(水)	6,13 20(水)	3,10 17(水)	会瀬体育館	9:00~ 12:00	参加費,会場費等 まとめ:¥4500/年
デジカメクラブ	溝口忠憲 029-219-6576 mizogut@beach.ocn.ne.jp	4(月)	4(月)	1(月)	大みか拠点	10:00~ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
写真五七五	細江 徹 0294-42-9126 tohr92@road.ocn.ne.jp	1(金)	1(金)	5(金)	大みか拠点	9:00~ 12:00	参加費:¥300/回 昼食別途
パソコングループ	HPの会 中村 進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	5(火)	5(火)	2(火)	大みか拠点	10:00~ 15:00	参加費:¥200/回 昼食別途
	基礎講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	12(火)	12(火)	9(火)	大みか拠点	10:00~ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
	勝田地区 佐々木 六漏 029-275-2567 sasak6318@nifty.com	26(火)	26(火)	23(火)	ひたちなか市ワークプラザ	13:15~ 16:00	参加費:¥700/回
	VBA活用講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	28(木)	28(木)	25(木)	大みか拠点	10:00~ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む

注) 旅行会(連絡先:安田 出)は、開催が不定期なので、茨ネットを通じて開催をご案内しています。

訃報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。

吉田 実 平成30年3月10日 享年92歳
三浦 誠二 平成30年4月14日 享年69歳
菅原 信之 平成30年9月18日 享年77歳
星 昌 平成30年10月13日 享年86歳
千葉 慶博 平成30年10月15日 享年79歳
小沢 好邑 平成30年12月7日 享年79歳
後藤 隆雄 平成31年1月10日 享年83歳

編集後記 高木さんの音楽への関わり、父親譲りで一家全員が音楽仲間です。日立工場の合唱団、交響楽団のメンバーで活躍された。今後とも仲間との音楽活動を通して、地域活性化のための益々のご活躍を期待しています。岡崎さんの遺跡発掘のお話。昨年東京で開催された縄文展で感動した縄文の造形美。北海道から九州まで出土されており、ご指摘の縄文文化の広範囲な流通、ハイレベルなデザイン性等、縄文人のパワーに驚かされますね。
谷口 正俊